



激動の時代を町民の皆様と 一緒に歩いてゆく

妹背牛町長 田中 一典



令和5年の新春、町民の皆様にとりまして、それぞれに意義深い年を迎えられましたことと、お慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、コロナ禍での米価下落基調、ウクライナ紛争の影響による、燃料・資材・物価の高騰、営農資材・肥料の高騰・電気代の値上げ等の波が押し寄せてきました。

2年連続の豊作基調に喜びを抱きながらも、完全な終息を見ないコロナ禍の町内経済を下支えする施策を適宜打ち出してゆく必要を痛感しています。

さて、ふるさと応援寄付金への新しい返礼品に、二五八漬けの素「米子ちゃん」を下味に「妹背牛塩ラムジンギスカン」を開発しました。タレントの友近さんも絶賛してくださり、特産品のお米との相性も大いに期待され、今後とも皆様に喜ばれる産品へと育ってくれることを願っています。

そして、春頃から、ペル温泉の大規模改修に着手します。およそ1年間をかけて魅力あふれる施設へと生まれ変わろうとしています。利用者の方々には暫くご迷惑をおかけいたしますが、新装オープンにご期待をいただ

きながらペルの湯を末永く守ってゆく所存ですので、この度のご不便につきましてはお許しをお願いするところです。

また、新妹背牛橋の竣工は、秋口に予定しています。親子3代による渡り初めなど、妹背牛町を含む近隣の発展を大きく支える国道12号線との安全な連結がこれから半世紀以上にわたり確保されます。対岸の深川市と妹背牛町との共同での嬉しい記念式典となることを期待しています。

年頭に当たり、改めてウクライナ・ロシア紛争から私たち日本人が学ぶべきことは何かを考えさせられます。如何に愛すべき祖国や家族の運命が、政治や外交という国際関係と密接に結ばれており、国民としては逃れることは誰一人出来ないという事実に突き当たります。

国会で議決された憲法や法案は、私たちを守りもすれば縛りもするものです。政治家を選びっぱなしにしていたら、そのつけを払わされるのは私たち国民ひとりひとりです。国難とは国民の目覚めを呼ぶ叫び声に違いないと感じながら、町民の皆様と激動の時代と一緒に歩いてゆく覚悟を抱きつつ年頭のごあいさついたします。

変わりゆく

情勢の中でも

変わらぬ

議会運営を



妹背牛町議会議長 渡会 寿男



新年明けましておめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、令和5年の輝かしい新春を健やかに迎えのことと、心からお喜

び申し上げ、今年も健康で明るいご家庭の更なるご繁栄を心よりご祈念申し上げます。また、日頃より町議会活動に対しまして、温かいご支援とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年を顧みますと、新型コロナウイルス感染症による影響が続くなかでも、日常を取り戻す兆しが少しずつ見えた1年であったように感じております。町内では感染リスクを抑えるために工夫を凝らしながら、風物詩であったもせうし夏祭りや豊年盆踊りが3年ぶりに開催されました。ワクチンの接種も進む中で少しでも早く制限が緩和され自由に過ごすことができますことを、また、それにより町のさらなる景気回復につながることを願っております。昨年は冬季オリンピック、パラリンピックが開催され、カーリング女子日本代表をはじめ選手の皆さまの活躍は日本国民に勇気と感動を与えてくれたことも記憶に新しいところです。

本町の基幹産業である農業につきまして、特に水稲では大きな災害に見舞われることなく天候にも恵まれて豊穰の出来秋に恵まれ、米価も昨年と比べて上昇しましたことは大変喜ばしく思います。

議会といたしましては、令和2年より行ってまいりました議会改革特別委員会での協議を経て人口減少に伴い、次の改選より議員定数を1人減らすことを決定いたしました。これにより議員は9人となりますがこれまでと同様に二元代表制の一翼を担う機関として、町行政執行機関と対等の立場で、町政推進における意志決定や行財政執行の監視など、重要な責務にあたってゆくとともに町民の皆様の声を町政へと届けていく所存であります。

また、今年は1期4年の最後の年となります。責務の重大さを再認識するとともに各議員が果たすべき役割と責任を自覚し、妹背牛町の将来を見据えた適正な町政推進をはかるために町民の負託に応えて参りたいと存じます。町民皆様のなご一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が町民の皆様方にとって、実り多き年となりますことを心からご祈念いたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。